

**農産物ブランド認証書交付式**  
新たに4品がブランドに認証

4月5日、市役所で「白河市農産物ブランド認証書交付式」が行われました。

今回は、千駒酒造(株)の「純米吟醸白河五百万石」と白河ブルーベリーの会の「ブルーベリードリンク」「ブルーベリージャム」「ブルーベリーコンポート」の4つの産品が新たに認証され、白河ブランドの認証は15品目となりました。

認証産品は「白河市農産物ブランドマーク」を付けて販売されます。



▲認証書の交付を受けた皆さん

**福幸商品券の発売開始**  
プレミアム付き商品券で活性化

4月2日、白河市地域振興共通商品券「福幸商品券」の販売が開始され、白河商工会議所（道場小路）でセレモニーが行われました。

この商品券は、原発事故による風評の払しょくや地元の消費拡大を目的に発売されました。

商品券は、1セット10,000円（額面価格11,000円〔500円券×22枚〕）のお得なプレミアム付きで、市内の取扱加盟店で使用できます。使用期限は、8月末までとなりますので、お早めにお買い求めください。



▲商品券のPRにダルライザーとダイスが登場

**地域協議会・地域づくり協議会委員に委嘱状交付**  
地域の特色を活かしたまちづくり

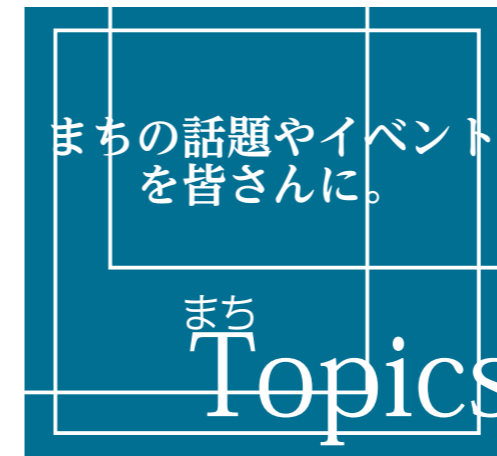
4月11日、市立図書館（道場小路）で、地域協議会委員・地域づくり協議会委員への委嘱状交付式が行われました。

地域協議会は、表郷・大信・東各地域に、地域づくり協議会は、白河地域に設けられ、各15人の委員で構成されています。

各協議会は、地域内で実施される様々な事務事業の審議、市の機関への諮問や地域の意見を市政に反映する役割を担っていきます。



▲鈴木市長から委嘱状の交付を受ける委員の皆さん



**新しい白河駅前交番が開所**  
市民アンケートを反映した大正建築風デザインの建物が完成

3月30日、新しく完成した「白河駅前交番」の開所式が行われました。白河駅前交番は、市の街並み景観保全事業として、市街地からの小峰城跡三重櫓の眺望の確保を図るために、移転改修が進められてきました。

式では、今井敏美白河警察署長が「中心市街地の治安維持強化に今後も努めていきたい」とあいさつし、交番に勤務する署員が紹介されました。

新交番は、市民アンケートにより大正建築風デザインが採用され、一般の方も気軽に利用できる多目的トイレや授乳室も備えられており、市民に身近な交番として一層期待されます。

なお、旧交番は取り壊し、跡地には景観に配慮した憩いの場を整備する計画です。



▲地域の安全を守る署員

**陸上競技場管理棟落成式**  
待望の新管理棟完成を祝う

総合運動公園（北中川原）の陸上競技場管理棟が完成し、4月21日に落成式が行われました。

管理棟の1階には、シャワー室や多機能トイレ、2階には、屋内観覧席や雨天時にも練習できる屋上デッキ、写真判定装置などが設置されています。

式の後には、落成を記念して、十種競技前日本記録保持者の金子宗弘さん（(株)ミズノ）を講師に陸上競技クリニックが行われたほか、本市出身の吉田敦子さん（福島大3年）のやり投げも披露されました。



▲写真判定装置のお披露目も行われた100メートル走の様子